

お客様各位

会社名 アイエスプリンクラー株式会社
所在地 和歌山県橋本市隅田町山内 1691-5
TEL:0736-37-5835 FAX:0736-37-5836

製品切り替えのお知らせ

拝啓、貴社ますますご繁栄のことお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度下記の製品におきまして、新製品を販売することになりましたので、下記ご案内申し上げます。

なお、現在受注生産となっております被水防止板S付シーリングプレートにつきましては、このご案内をもって販売を終了させていただきます。

皆様には大変ご迷惑をお掛けするかと存じますが、何卒ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

<対象商品>

旧製品	被水防止板 S 付シーリングプレート
新製品	被水防止板N用シーリングプレート 被水防止板N

<販売開始時期>

2019年3月1日～

(現行品であるガード付シーリングプレートと被水防止板Tの組み合わせは継続販売いたします。)

<添付資料>

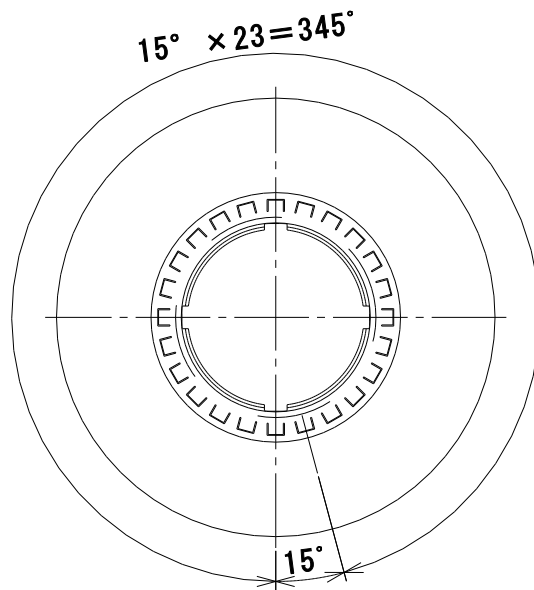
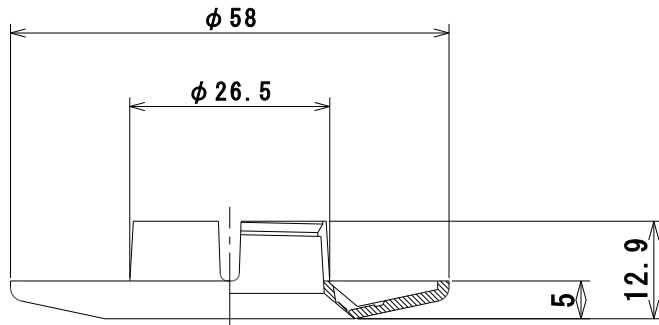
- ・被水防止板N用シーリングプレート 「E-SPNCP」 図番:4L/1
- ・被水防止板N 「E-SPN」 図番:4L/2

- ・被水防止板N用シーリングプレート 被水防止板N 取扱い説明書

<参考資料>


- ・E型被水防止板S枚付き 「E-SPFS」 図番:4K/81F

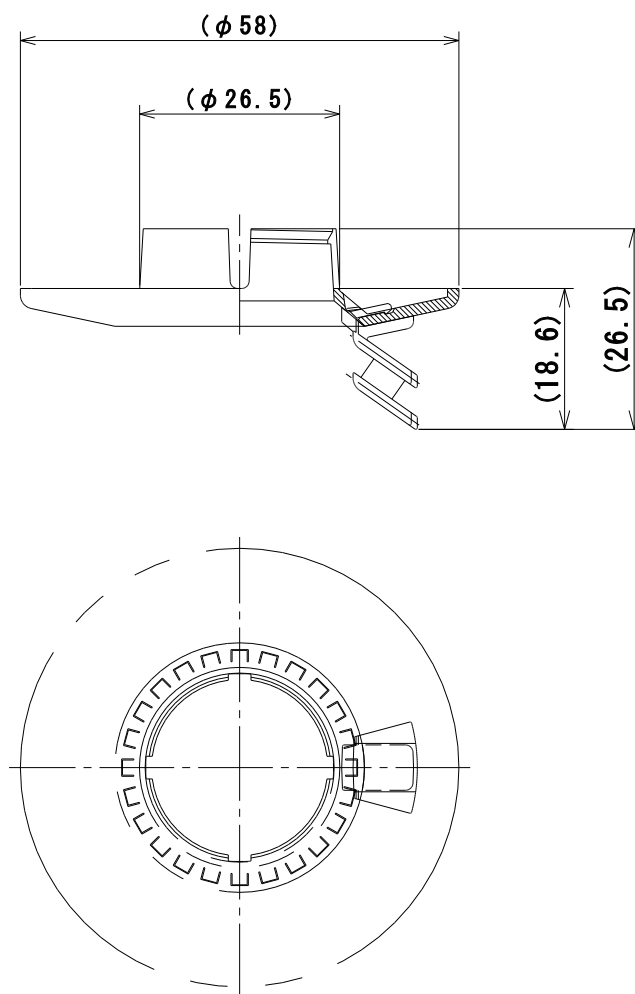
以上



ナイロン6樹脂製-乳白色

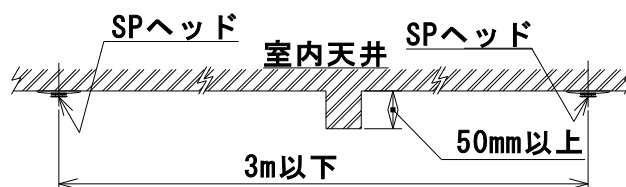
E型スプリンクラーヘッド用

承認	検図	設計	日付	尺度	図名	被水防止板N用 シーリングプレート E-SPNCP
久保 政	福田 繁	空山建一	'18.03.26	1/1		
 AIESU® SPRINKLER CORPORATION アイエススプリングラ株式会社				三角法	図番	4L/1



◎対向する小区画型ヘッドの離間距離が3m以下となる場合は、
 双方の被水防止板N用シーリングプレートに被水防止板Nを
 対向するスプリンクラーヘッドの方向に合わせて取り付けて下さい。


◎被水防止板Nを取り付けた場合のヘッドの最小離間距離について
 被水防止板N用シーリングプレートに被水防止板Nを取り付けた場合でも、
 ヘッドの離間距離が、1.0m以下としないようにしてください。



※ 但し、対向するヘッドの離間距離が3m以下でも、その間に50mm以上の突き出し状の障害物が天井にある場合（上図参照）、双方のシーリングプレートに被水防止板を取り付ける必要はありません。

ナイロン6樹脂製—乳白色

小区画型スプリンクラーヘッド用

承認	検図	設計	日付	尺度	図名	被水防止板N E-SPN
久保 政	福田 繁	空山建一	'18.03.26	1/1		
 AIESU® SPRINKLER CORPORATION アイエススプリングラ株式会社				三角法	図番	4L/2

(耐衝撃型スプリンクラーヘッド被水防止対策)

被水防止板N用シーリングプレート

被水防止板N

取扱い説明書

ご使用前に必ずお読み下さい。

このたびは弊社耐衝撃型スプリンクラーヘッド用被水防止板Nをご採用下さいます。誠にありがとうございます。

この取扱い説明書は、耐衝撃型スプリンクラーヘッド用被水防止板N（以下、被水防止板Nともいいます）を正確かつ安全にご使用頂くための製品の取扱い方と注意事項などにつき説明いたしております。

本取扱い説明書は、梱包毎に1部ずつ入れております。

被水防止板Nをご使用頂く前に本書全部をよくお読み下さいます。ご理解の後、ご使用下さいますよう、お願い申し上げます。

この取扱い説明書は設置後の維持管理にも必要です。本書はいつでも見られる場所に大切に保管しておいて下さい。

尚、被水防止板Nは消防法の適用下にあります。構造、性能はもちろん、設置対象物、設置条件、施工、取扱い及び保守管理についてもその適用を受けます。

(施工業者様へ)

ご施主様の方へは本書の内容をよくご説明頂きまして、お渡し下さいますようお願いいたします。

注意



安全のために注意事項をまもらないと人身事故、水損事故、消火不能事故になることがあります。

 **AIESU® SPRINKLER CORPORATION**
アイエスアツクラー株式会社

〒648-0003 和歌山県橋本市隅田町山内1691番地の5

TEL 0736-37-5835 FAX 0736-37-5836

e-mail : info@aiesu-sp.com

被水防止板Nの取付け方法について

1. 被水防止板N用シーリングプレートの裏側加工

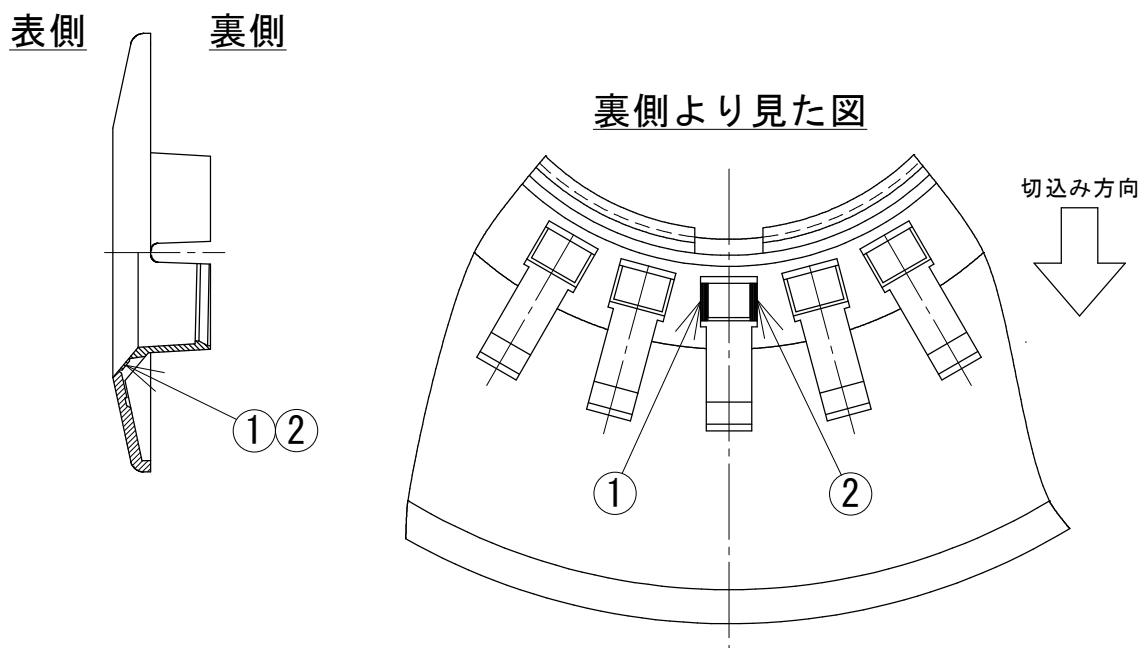
- 被水防止板N用シーリングプレートの裏側より被水防止板Nを取付ける位置の薄い口型のカベに沿って、カッター等で本図の上側から下側に向けて縦2本①②の切込みを入れます。

(図A参照)

注意 

切込みを入れる際、安全に配慮して下さい。

図A



2. 被水防止板N用シーリングプレートの表側加工

1. の加工後、裏側より横1本③の切込みを入れます。

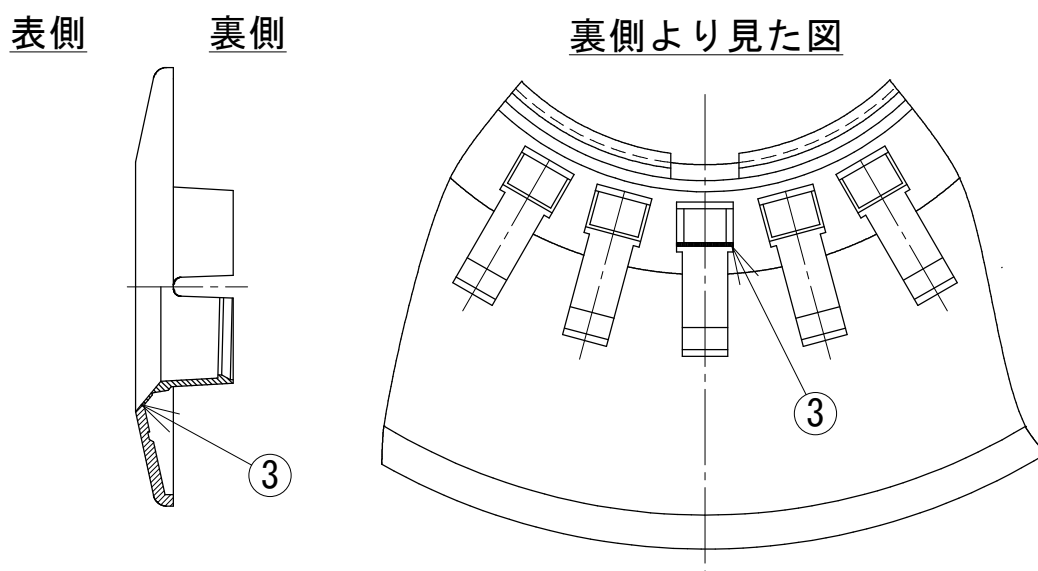
(切込み①②と繋げます)

(図B参照)

注意 

切込みを入れる際、安全に配慮して下さい。

図B



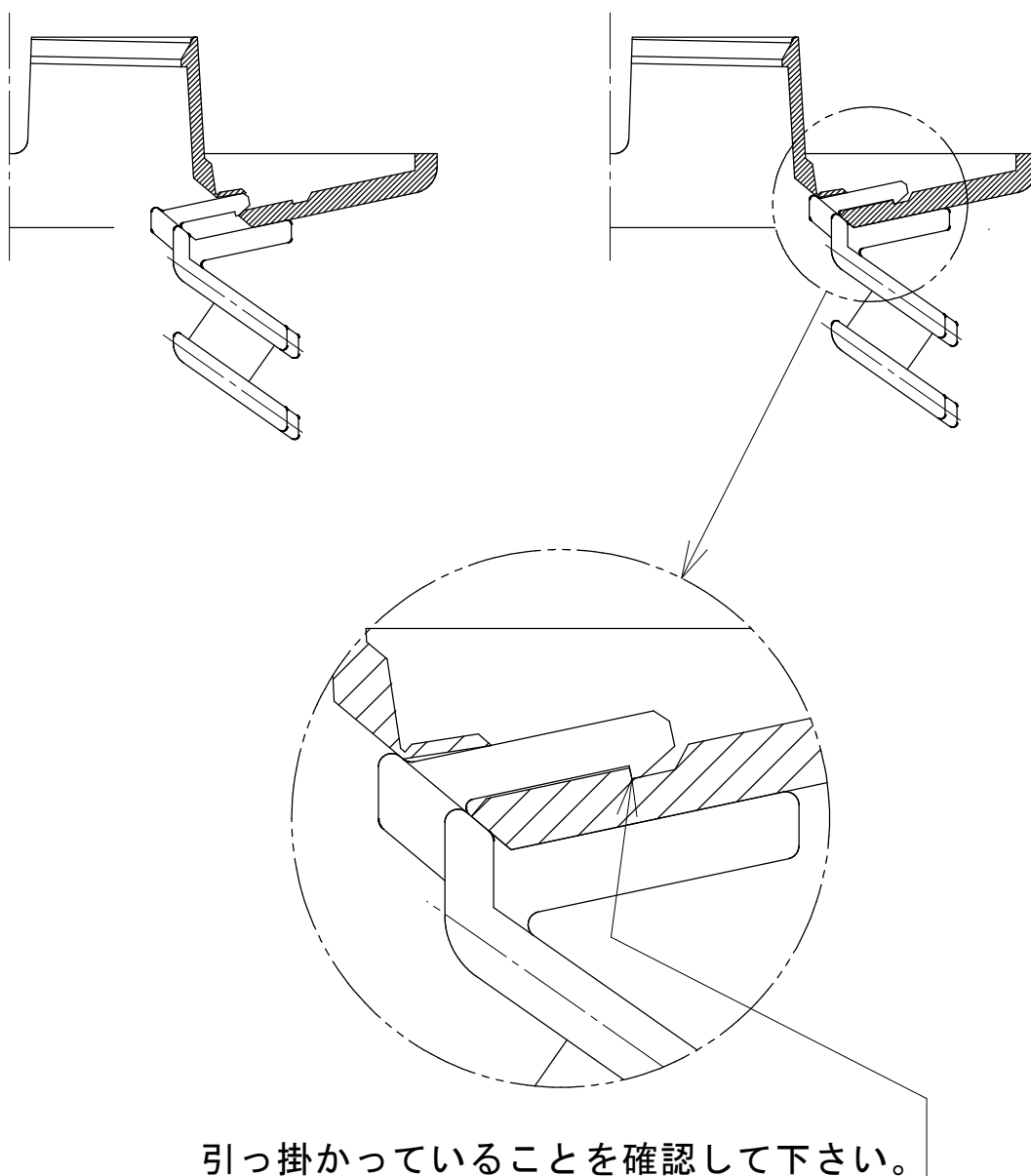
被水防止板 N の取付け方法について

3. 被水防止板 N の取付け

- ・ 1. 2. で切込みを入れた場所に被水防止板 N で切込み部を押し倒しながら（図 C 参照） 奥まで確実に挿入します。（図 D 参照）

図 C

図 D

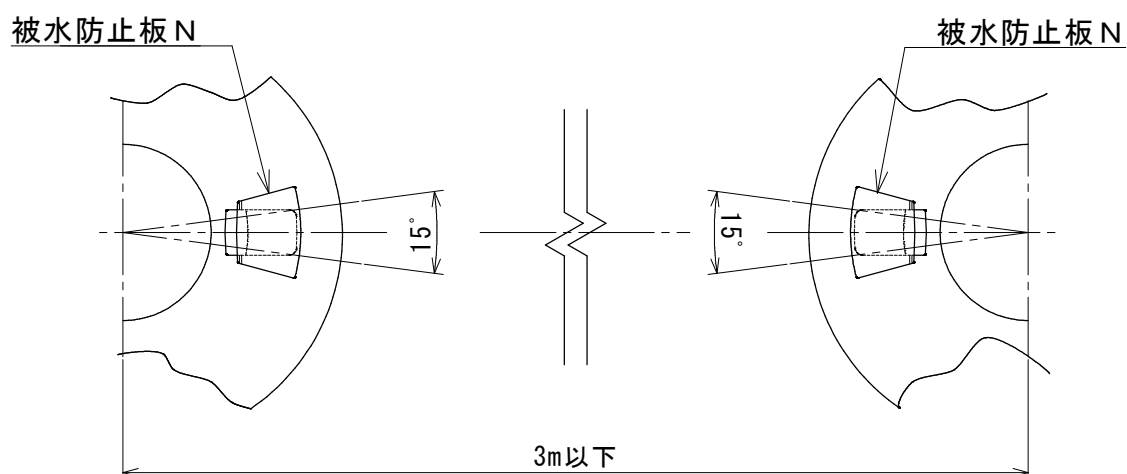


被水防止板 N の配置・設置について

4. 被水防止板 N の効果範囲

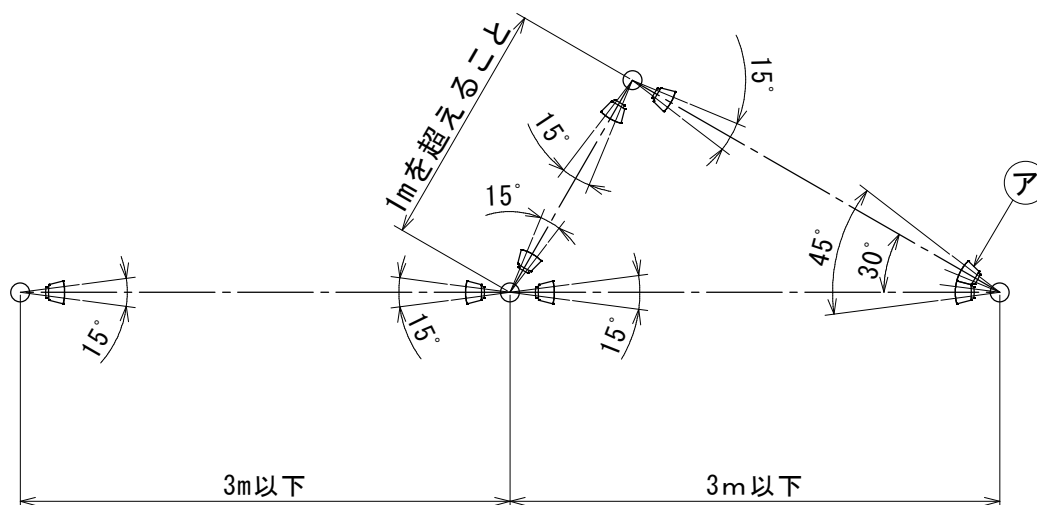
- 被水防止板 N の効果範囲は約 15° です。
取付けの際、隣接スプリンクラーヘッドとの被水防止板 N の対向角度は相互に約 15° 以内でご使用下さい。
(図 E 参照)

図 E

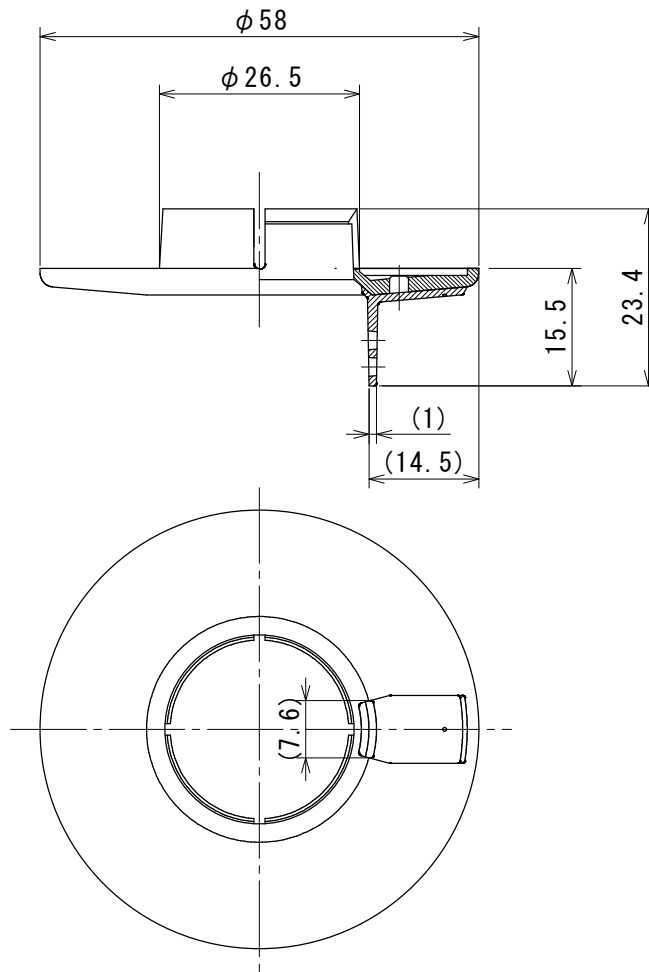


- 隣接するスプリンクラーヘッドが複数ある場合はそれぞれが 15° 以内となるように被水防止板 N を配置してください(図 F 参照)
取付け穴は、 15° ピッチで配置していますが 2 個連続して取付けると 30° 配置となります。その場合には 45° の効果範囲となります(ア)

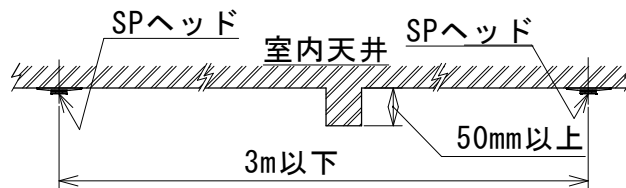
図 F



- 被水防止板 N を取付けたスプリンクラーヘッドの場合でも最小離間距離が 1m 以下とならないようにして下さい。



◎対向する小区画ヘッドの離間距離が3m以下になる場合は 被水防止板S付のシーリングプレートを双方のヘッドに使用して下さい。




※ 但し、対向するヘッドの離間距離が3m以下でも、その間に50mm以上の突き出し状の障害物が天井にある場合（上図参照）、それぞれのヘッドには被水防止板S付のシーリングプレートを使用する必要は有りません。

◎被水防止板Sの方向は、隣接するスプリンクラーヘッドの方向に必ず合わせてください。
※方向がずれていると被水防止の効果なくなります。

◎対向するヘッドの最小離間距離について
被水防止板S付のシーリングプレートを使用する場合でも、ヘッドの離間距離が、1.0m以下としないようにしてください。

ナイロン6樹脂製—乳白色（日塗工、P1-1032~1036） E型スプリンクラーヘッド小区画用

承認	検図	設計	日付	尺度	図名	
久保 政	福田 繁	河合屋 昌彦	'12.03.01	1/1		E型被水防止板S付シーリングプレート E-SPFS
 AIESU® SPRINKLER CORPORATION アイリススプリングラ株式会社				三角法	図番	4K/81F